

現場実習～失敗から学ぶ編～

I. コミュニケーション・態度・姿勢

主に、声の大きさ、言葉遣い、挨拶、対話のスキル、および、業務に取り組む際の態度や表情に関する失敗事例

項目	失敗事例	生徒が考えた対処法
コミュニケーション	利用者の方と話す際声の大きさが分からず、聞き返されるときがあった。	次からの実習では「大きく。ゆっくり」を意識して話ができるようにしたい。 声のトーンを意識して普段から話す。
コミュニケーション	慣れない人とコミュニケーションをとるのが苦手で相槌を打つことはできたが、会話をすることができないことが多かった。	ニュースなどを調べたりして話題となるものを見つけて会話できるようにして、コミュニケーション力を磨く。
コミュニケーション	声が小さくて聞き返された。 相手に聞こえなかったため挨拶を返していただけないときがあった。	相手に聞こえるような挨拶をしたい。
コミュニケーション	相槌を打つことはできたが、会話に入ることではできなかった。	次の実習ではニュースや今話題となっているものを調べて会話に入れるようにしたい。
報連相	答えが分からず何回か返事ができないことがあった。	返答に困ったら素直にそのことを伝えられるようにしたい。
報連相	報告する際のタイミングが掴めず、自信がなくなり、小さい声で報告することがあった。	報告できる人を探すなど、周囲をよく見て作業に取り組みたい。
報連相	すぐに質問することはできたが、簡潔に伝えることができなかった。	質問をするときは、分からないことをまとめてから伝えるようにする。
報連相	困ったときや分からなくなったときは、すぐに職場の人に相談をする。	よく聞こえなかったときは、聞き返して確認をするようにしたい。
報連相	担当の方が忙しそうで質問のタイミングがつかめないときがあった。	分からないときはすぐに自分から相談できるようにしたい。
衛生	洗顔や入浴など清潔感や衛生面への課題がまだ大きい。	今後の生活で改善していきたい。
態度	目を見て話を聞いていなかったことがあった。	今後は手を止めて、相手の話を聞くように心がける。
態度	年齢の近い従業員の方にため口で話してしまうことがあった。	その場に応じた言葉遣いを意識する。
態度	職員の方に対して「うん」と言ってしまったことがあった	学校生活でも相手に応じた言葉づかいで話すように気をつける。
態度	利用者の方に強い口調で話してしまった。	相手を傷付けないコミュニケーションの方法について学んでいきたい。
態度	相手から先に「お疲れ様です」と言われることが多かった。	自分から言えるようにしたい。

報連相	報告する際のタイミングが掴めず、自信がなくなり、小さい声で報告することがあった。	報告できる人を探すなど、周囲をよく見て作業に取り組む。
報連相	すぐに質問することはできたが、簡潔に伝えることができなかった。	質問をするときは分からないことをまとめてから伝えるようにする。
態度・姿勢	初日は片付けを忘れたときがあり、担当の方に注意されることがあった。	それ以降は片付けをしてから仕事に移ることができた。
態度	指示を受けたときに何回も聞き返してしまった。	指示を聞くときは、自分から担当者に近付き耳をすませて一回で指示通りに動けるようにする。
精神面	お客様に何回も同じ商品の場所を聞かれたときは、少々気が滅入ってしまい笑顔が引きつってしまった。	これからは平常心を心がけ、常に明るい笑顔を心がける。
精神面	作業に集中しすぎて、お客様に挨拶できなかったこともあった。	疲れているときでも表情に出さないように常に意識する。



Ⅱ. 確認・報連相・手順の順守

主に、指示の聞き逃し、メモの活用不足、自己判断、作業手順の間違いに関する失敗事例

項目	失敗事例	生徒が考えた対処法
メモ	実習中にメモを取れなかったときがあった。	毎日の学校生活で常にメモを取ることを意識して、仕事で活用できるようにする。
メモ	メモを取らなかったことがあり、指示を時々忘れることがあった。	次回は指示されたことを確実にメモに取るようにする。
メモ	メモを確認せずに同じ失敗をしてしまうことがあった。	今後はメモを確認して同じ失敗をしないようにする。
指示確認	確認不足や、時間表などの見方で注意されることが多かった。	細かい箇所のチェックやミスした部分のメモを取るなどし、丁寧に作業していきたい。
指示確認	お客様の対応で注意されたり、トラックの給油でミスがあったりした。	今後同じミスをしないようにしっかり言われたことを聞いたり、メモしたりしていきたい。
指示確認	確認が必要なことを確認しないまま、働いてしまった。	次回は、分からないことはすぐに質問できるようにする。
指示確認	作業中に追加の指示や新しい作業の指示があったときに作業に集中しすぎて、指示を聞き逃してしまうことがあった。	作業中に指示があったら、作業を止め、しっかりと指示を聞くようにする。
作業ミス	指示が分からないときに勝手に判断して、隣の利用者さんの真似をして作業をしてしまった。	これからは分からないことは自分から聞いて作業する。
作業手順	任された仕事が終わった後、担当者に指摘されることが何回もあった。	メモを見て確認する回数を増やす。
作業手順	冷蔵庫をふき忘れてしまうことがあった	作業順を決める、手順をメモに書いて覚えるなど工夫していきたい。
作業手順	布団の裏表を間違えてカバーを付け注意を受けることがあった。	あやしいと思ったら、一つひとつ確認していくことを忘れないようにする。
自己判断	自分で理解できたと思っていた作業でミスがあった。	次は、メモなどを活用して確認しながら作業できるようにする。



Ⅲ. 作業品質・正確性・ミス

主に、作業の粗さ、正確性、集中力、および個数の間違いに関する失敗事例

項目	失敗事例	生徒が考えた対処法
作業ミス	リネン交換の際、裏表などのミスがあった。	少しでも不明な点があったら、必ず相談や確認をする。
作業ミス	布団の裏表を間違えてカバーを付け注意を受けることがあった。	あやしいと思ったら、一つひとつ確認していくことを忘れないようにする。
作業ミス	インパクトドライバーを使用するとき、位置が違うところに差し込んだり、速く回しすぎてネジを壊してしまったりした。	スピードも大事だが、丁寧さを大事に、慎重に用具を扱いながら作業できるようにする。
作業ミス	大根を床に落としてしまうことがあり、食品を丁寧に扱うことは不十分だった。	今後は重い食材を扱う体力や筋力をつけることも頑張りたい。
作業ミス	唐揚げのパック詰めするとき、唐揚げを落としてしまった。お店に300円の損失をさせてしまった。	次回は、自分が持てる量を考える。
作業ミス	野菜の袋詰めやパック詰めでは、作業内容で自信がないことを確認することができず、個数を間違えてしまうことがあった。	分からない内容があったらすぐに聞きに行くことができるように、学校生活の中で、確認やメモを取る習慣をつける。
物品取扱い	商品をダンボールから出す際に急ぎ過ぎて商品を落としてしまった。	次からは商品を落とさないように作業スペースの使い方に気をつける
物品扱い	リサイクルの仕事では、分別するときにスチール缶を強く乱暴に投げてしまい周りに迷惑をかけてしまった。	丁寧に慎重に用具を扱いながら作業できるようにする。
作業スキル	ちらし寿司を作ったときに、ご飯を潰さずに広げたり、具を散らしてのせたりすることができなかった。	分からないことはすぐ先生に質問し、メモをして覚える。
作業スキル	アドバイスや丁寧さを意識しすぎてスピードが遅くなってしまった。	スピードと丁寧さを両立できるようにする。
作業スキル	注意深く汚れやゴミを探して作業したが時々見落とすことがあった。	もっと集中して 作業をするようにする。



Ⅳ. 安全・危険回避・環境配慮

主に、運搬時の不注意、周囲の安全確認不足、自己の危険回避に関する失敗事例

項目	失敗事例	生徒が考えた対処法
安全・運搬	台車をぶつけることがあった。	次回は狭い作業スペースでも、周りを良く確認しながら、安全面に気をつけ作業する。 学校生活でも周りを見ながら行動する。
安全・運搬	商品棚にぶつかり台車に脛をぶつけてしまったことがあった。	周囲の環境に慣れてからは集中して作業することができた。慣れるまで注意をする。
安全・運搬	通路に物を置いてしまい、車椅子が通れないことに気が付かなかった。	次は、もっと周囲の状況をよく見て、行動する。

Ⅴ. 生活習慣・体調管理

主に、体調不良による欠勤、睡眠時間や生活リズムの乱れ、体力不足に関する失敗事例

項目	失敗事例	生徒が考えた対処法
健康管理	体調管理ができず、実習を休むことがあった。	今後の生活で体調管理をしっかりとやっていき、仕事を休まないようにする。
健康管理	寒い日の服装で注意を受けた。	事前に確認して正しい服装で作業する。
衛生	疲れてしまい、毎日できない日もあった。(入浴、洗顔、歯磨き)	これからは疲れていても入浴、洗顔、歯磨きを毎日するようにして、身だしなみを整える習慣を身につける。
体力	時間内で作業を終えることができず、途中で終わってしまうことが何回もあった。	手順を守りつつ、素早く作業するためにはどうすれば良いかを考えたり、時々時計をチェックしたりする。
体力	まだ体力や筋力が足りていないことが課題だと分かった。	朝運動や専門の授業で体力や筋力をつける。
体力	集中力が切れて姿勢が崩れてしまった。	体力をつけ姿勢を保持できるように、朝の運動や体育の授業を頑張る。
生活習慣	21時以降もスマホを使用して、お弁当を作る時間が遅くなることがあった。22時を過ぎて寝ることが多かった。	普段からスマホを使う時間を決めて、22時に寝るようにする。
生活習慣	マイペースにゆっくり行動してしまい、21時に就寝できないことがあった。	今後は時間を決めて行動し、帰宅後にやるべきことに取り組む。